

交通安全市民会議 ニュース



今年も
猛暑

暑い時期に多発する、漫然運転(ぼんやり運転)による事故を防ごう!



漫然運転をすると、
▼信号・標識を見落とす
▼歩行者の発見が遅れる
▼スピード違反をするおそれ
など、大変危険です!

気温が高いだけでも、
体力を消耗します。
夏バテや寝苦しい環境での
睡眠不足から、漫然運転
につながる恐れがあります。

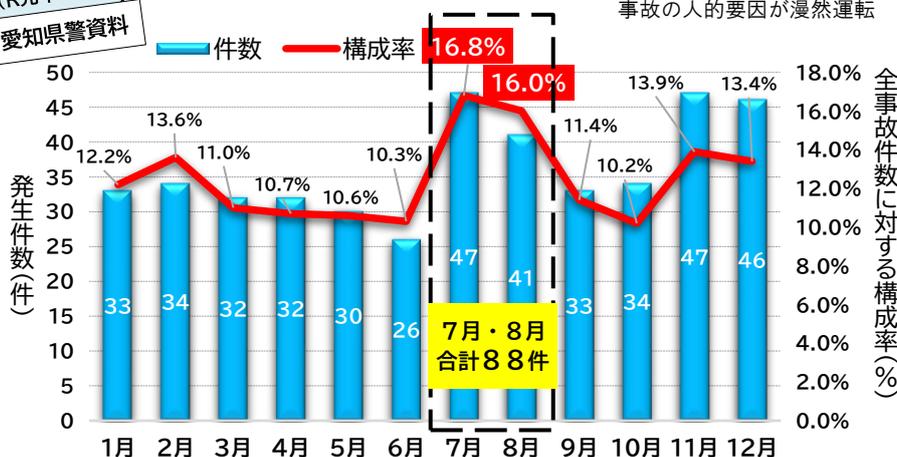


愛知県内
過去5年
(R元年~5年)

愛知県警資料

《月別 漫然運転(ぼんやり運転)の発生状況※》

※一般原付以上の第一当事者(死亡・重傷事故)のうち、
事故の人的要因が漫然運転



漫然運転とは・・・

ぼんやりしたり、考え事をするこ
によって、危険を見落としてしま
う状態の運転のこと。
(内在的前方不注意)

7・8月(88件)の 漫然運転による事故 類型別上位3位

- 追突** 26件(29.5%)
- 車両単独** 18件(20.5%)
- 出合頭** 16件(18.2%)



体調管理

十分な睡眠



こまめな休憩



夏を健やかに過ごし、

漫然運転を防ぎましょう

車内温度を快適に



時間と気持ちに
余裕を



車内での熱中症・脱水症状に注意!

お盆や連休は、高速道路などで渋滞が発生し、
普段よりも長い時間、車内で過ごす機会も増えるでしょう。
実は涼しい車内でも、水分をとらない、直射日光があたる、
エアコンの風により汗が蒸発し体の水分が奪われる、などの
理由で熱中症・脱水症状になるおそれがあります。



車内にいる時も、水分をこまめにとることを心がけ
ましょう。サンシェードを利用するなど、直射日光が
できるだけあたらないよう工夫しましょう。

短時間でも車内に子どもや高齢者、ペット
を残さないようにしましょう。

